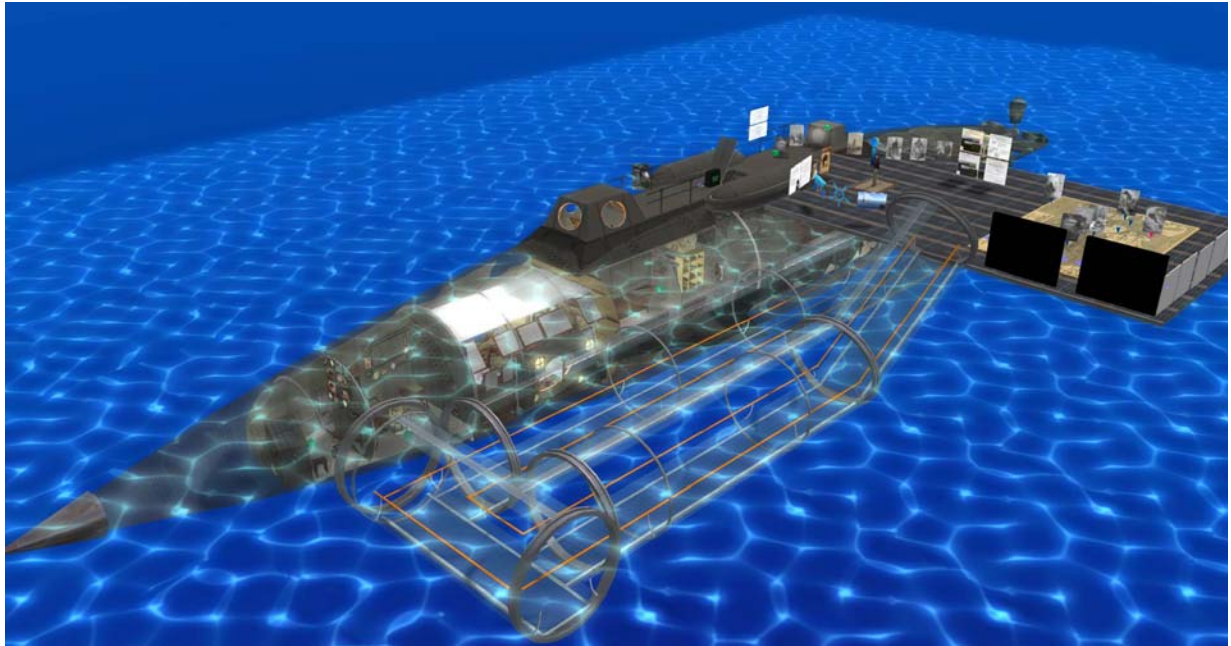


# ジュール・ヴェルヌのノーチラス号の復元



日時: 3月18日(土) 24時

場所: St. Michell- The Jules Verne Museum

<http://maps.secondlife.com/secondlife/Lily/191/216/1507>

案内: Hajime Nishimura, Japan Marine-Earth Science and Technology (JAMSTEC),  
Yan Lauria in SL, Abyss Observatory, The Modern Museum and The Education Portal

要旨: ジュール・ヴェルヌが「海底二万里」を執筆した際、彼はノーチラス号のラフな配置図を作成していたと信じられています。多くの研究者がその配置図の復元に挑みましたが、原作の記述にいくつか矛盾があるため、十分には成功していませんでした。

そこで、もとちゃさんと2人で原作の記述と、潜水艦としての設計と運用の実現性に基づいてノーチラス号を復元しました。内部の家具や機関は Aley (Arcadia Ashylum)によるディズニー版ノーチラス号のパーツを使用しました。

主催: The Science Circle

Jawsome (Jes Cobalt), Chantal Jager (Nymf Hathaway)

参加者: AdrienneUmstick Resident, アンドレ (andregood Resident), Arianne (ArianneJP Resident), Beragon Betts, Dae Miami, Dirlandaa Pfeffer, Fumon Crystal, John Noone (JohnNoone Resident), れいちえる (Ley Tachikawa), Mike Shaw (Shawza Tunwarm), Neuro Wonder, OliveTree Lighthouse, Petrvs Cornelivs Silvanvs (peter Woody), ryofuz Quan, Symeon Siamendes, Tagline Resident, Talliver Hartnell, panni (upad Resident),

**(Remarks)**

Yan: ボイスのチェック(パネル参照)

Yan: 共有メディア／Web on a Prim を使用しているのでメディアのチェック(パネル参照)。

Yan: パーティクル式の画像表示を使用しているので、描画距離を 256 以下に、最大パーティクル数を最大に(パネル参照)

[07:56] Fumon: Toggle on the media, plz

[07:58] Chantal: Clearing cache regularly really helps, John

[07:58] Jes: true that ☺

[07:59] John: I did it some hour ago, Chantal. I do it every 3 days, more or less

[07:59] Beragon: I heard from FS support that rather than clearing cache its better to max out the cache slider

[08:00] Chantal: Great tip Beragon

[08:00] Beragon: when you clear cache your viewer has to retrieve more from the sl servers

Yan: ダブルクリック・テレポートは使用しないように。もしダブルクリック・テレポートしたら、地上のジュール・ヴェルヌ博物館の入口にテレポートしてしまいます。

Hi Jes, can I start presentation?

[08:01] Jes: Please do ☺

**(The Jules Verne Museum)**

Yan: ここは Lily にあるジュール・ヴェルヌ博物館です。シンガポール国立教育研究所の Veritas Raymaker が維持しています。Veritas はアビス海文台に Farwell を提供しています。

[08:02] Neuro: Is this the Science Circle?

[08:04] Chantal: Neuro... the location is elsewhere but yes this is a SC meeting ☺

Yan: ジュール・ヴェルヌ博物館は SL で最も古い博物館です。このパネルで地上側にテレポートできます。そこには英攻撃型原潜があり、大きさがこのノーチラス号とほとんど同じ。あとで2つの潜水艦を比べてみてください。

Yan: このパネルは Farwell にある「海底世界一周ノーチラス号デザインプロジェクト」へのテレポータです。沢山のオリジナルデザインのノーチラス号と、TV や映画に登場する潜水艦があり、あとで見てください。



### (Pronunciation of Nautilus)

Yan: 一つ目の質問。ネモ船長はノーチラス号を何語で発音したでしょう？ ネモ船長はインドの王子ですが、ロンドン、パリ、ニューヨークで造船設計を学んでいます。また船員はフランス人、アイルランド人、スラブ人、ギリシャ人などのように見えました。

Yan: さて、ネモ船長はノーチラス号を英語、フランス語、またはどこの国の言葉で発音したか、周辺チャットにタイプしてください。

[08:08] Mike: I think that the pronunciation was like how you have said?

[08:09] Dae: yes I always pronounced it the way said

[08:09] Fumon: in French , cuz Jules Gabriel Verne is a French.

[08:09] Dae: but I am in USA so would hear English version

[08:09] Arianne: "How was Captain Nemo pronouncing Nautilus? In French or in English? "

[08:09] Youri: Netherlands for me, but I understand English perfectly and even a few words Japanese

[08:09] Mike: I am Quebecker, so **not-ee-lose**?

[08:10] Dirlandaa: **nau-ti-lus** in Finnish

[08:10] Chantal: same as Dirlandaa for the netherlands

Yan: 我々は、彼はラテン語で「ナウティルス」と発音したと考えています。というのは、ジュール・ヴェルヌはナウティルスをどこの列強にも属していないように書いており、当時、欧州の人々は英語ではなくラテン語にインターナショナルを感じていました。

[08:10] Fumon: Latin!

[08:10] Yan: Latin language

[08:10] John: yes, right

[08:11] Mike: Interesting!

[08:11] Jes: ☺

[08:13] Chantal: Tagline ☺ great timing



### (20,000 leagues journey)

Yan: これは「海底二万里」の航海の世界地図です。

- 航海は日本沿岸から300海里沖合いからスタート。そこでアロナクスたちは沈没する米フリゲート艦「アブラハムリンカーン号」から海中に投げ出され、浮上したノーチラス号によじ登る。
- クレスポ島での初めての海中散歩
- フネダコ (Argonaut、Paper Nautilus) の大群との遭遇。このアルゴノートとナウティルスとは長い話がありますが、今回はパス。
- 謎の敵との戦闘と海中墓地
- 航海とアラビアン海中トンネル、
- 地中海から大西洋へ、
- 沈んだアトランティス遺跡
- ナウティルス号の母港である秘密の島
- 水深 16,000 m への潜航
- 南極海～南極点への到着～氷山に閉じ込められる
- クラーケンの群れの攻撃
- 最後に、アロナクスたちがノルウェー沖の大渦巻きに巻き込まれたナウティルス号から脱出



Yan: いよいよナウティルス号の復元の話。

### (Disney Nautilus)

Yan: まず有名なディズニー映画のノーチラス号はヴェルヌの原作とはまったく異なります。サロンを除くと、ほとんど原作を考慮していません。

[08:18] Fumon: Yes, Tokyo Disney Sea is fun:)

[08:19] Chantal: yes

[08:19] John: my surname here in second life comes mainly from Captain Nemo! I love this character

**(Michael Crisafulli)**

Yan: 多くのヴェルヌ研究家は、ヴェルヌが「海底二万里」を執筆した際にはナウティルス号の荒っぽい配置図を作っていたと信じています。私もですが、多くの読者がナウティルス号の図面を作ろうと試みたと思います。

Yan: These panels use shared media. Can you see?



[08:19] Jes: I see

Yan: これらはイタリアのヴェルヌ研究家の Michael Crisafulli のウェブサイトです。このサイトが我々の出発点でもあります。彼はナウティルス号の設計上のさまざまな問題を調べています。

[08:19] Youri: Disney Paris has some Jules Verne stuff as well, including a small version of the submarine

[08:19] Arianne: <http://www.vernianaera.com/Nautilus/>

Yan: また、Crisafulli は我々のナウティルス号も含めて 255 もの世界中のナウティルス号のオリジナルデザインを収集しています。

[08:19] John: you're right Youri

[08:20] ryofuz: www

Yan: 研究家たちは原作の記述が設計上実現困難だったり、別のページと矛盾している記述があることに悩まされました。

**(Reitsuki)**

Yan: SL では米クリエイタの Reitsuki Kojima がナウティルス号の復元を試みていて、アビス海文台にも展示されていて、SL が復元作業にいかにか有効かを強く印象付けてくれましたが、

アビス海文台が Second Earth 3 から Farwell に引っ越さなければならなくなった時に連絡が付かず、Reitsuki の作品は失われてしまいました。

**(motoko and Aley)**

Yan: その際、私ともちゃさんは Reitsuki のよりもっといいナウティルス号を復元することに決めました。その作業のために私ともちゃさんとの間で 173 ものメッセージを交換しています。

Yan: 我々は別の協力者である Aley ばあさん (Arcadia Ashylum) に多く助けてもらっています。Aley ばあさんはディズニー型のナウティルス号を作っていて、その船内の家具や機械類はよく出来ています。ところが Aley ばあさんは2年前にバンされてしまって、私も彼女の友達も RL でコンタクトすることができず、このため、ディズニーナウティルスを分解し、可能な限り流用することになりました。

Yan: なので、Aley ばあさんは我々のナウティルス号の完成を目にしていません。もちゃさんは1年前に肺がんで亡くなったので、私はこのナウティルス号の共同製作者の2人を失ったわけです。もちゃさんのお母さんが彼女の作品がいつまでも役立つように望まれたので、今日、ここで皆さんにお見せすることができます。

[08:23] Chantal: Beautiful how you keep her spirit alive, Yan ☺

[08:23] Fumon: RIP , motoko.

[08:23] John: it's a wonderful initiative by you

[08:23] John: I read about her just arrived here

[08:25] Arianne: We had her annual memorial ceremony a month ago , john

[08:25] Youri: RIP Motoko-san

Yan: Let's go down.



[08:26] Arianne: Yan helps and take care of motoko's mm very kindly, it's awesome.

[08:27] John: wow

[08:27] Chantal: Incredible work Yan :))))



[08:27] ryofuz: I have motoko's PC

[08:28] Dae: beautiful model Yan

[08:28] Mike: Wow!

### (Crews number and boat)

Yan: 潜水艦の設計で最も重要な条件は乗組員の人数です。我々は原作のボート・ミッション、漁労作業、氷山内での潜水作業の記述を慎重に読み、少なくとも 10 人の船員が 12 時間交代として2組、それに船長、副長、3人のゲストを加えると、合計 25 人が乗組員の数となります。

Yan: このほかもう数名の乗組員が航海の初期にはいたが亡くなったことが海底基地のシーンから伺えるので、ナウティルス号は 30 人の乗組員を乗せる能力があると考えられます。

[08:31] Arianne: Now Yan is explaining how he and motoko estimated the number of crews were on the nautilus.

[08:31] Chantal: Thank you, Arianne ☺

[08:32] Youri: I can understand a few words, but the context was a bit fuzzy to me. My Japanese is far from basic level haha

[08:32] Youri: thanks for explaining ArianneJP

[08:32] Arianne: my pleasure lol

[08:33] Youri: take your time :)

[08:33] Chantal: yay ☺

Yan: それはさておき、もしネモ船長が乗組員全員が脱出できるだけのボートを用意したとすると、25 人で1隻のボートとすると、ボートが大きくなりすぎ、トップデッキ上の配置が難しく、また着水／揚収を速やかに行うのも難しくなります。このため、2隻のボートをトップデッキの両側に配置することにしました。そうすると、速やかな着水・揚収も可能となります。

Yan: もし誰もが考えていたようにボートが一隻だけだったとすると、物語の最後で、アロナクスたちがボートで脱出したあと、ナウティルス号には脱出手段がなくなってしまう。2隻ならもう一隻残されていることになります。これについては、もとちゃんはネモ船長のことを復讐うのためには船員の犠牲などなんとも思わない人間と考えていました。

Yan: 次は船員のベッド数で、潜水艦では 12 時間シフトだとベッドを2人で共有するんですが、ナウティルス号は亡命政府で長期航海なので1人1ベッドとしました。これで船員室の大きさと、トイレの数が決まりました。

Yan: いよいよ船内案内です。

[08:34] Tagline: This is a magnificent model!

[08:34] Chantal: ☺ Tagline, I agreeeee ☺, That's an experience ☺

[08:35] Chantal: Left mouse pressed... together with pressing Shift and Alt... makes it able to zoom around

### (Diver Lock-out room)

Yan: ここはダイバーロックアウト室と更衣室。ディズニーのナウティラス号ではロックアウトはムーンプールを使いますが、原作では側方の水密戸でロックアウトします。

[08:37] Chantal: if you loose track on your av like me... click Esc hhehehehe

[08:37] Jes: ◆◆%□⑤◆◆

[08:37] Jes: genius

[08:37] Chantal: hehehhee

[08:37] Chantal: all the fun of a field trip ☺

[08:37] Jes: true ☺

**(Prison)**

Yan: ここはアロナクスたちが最初の夜をすごした監禁室です。ここは多目的に利用されたと考えられ、負傷者が出れば医務室に、ネモ船長が海中でサンプルを採取した時はサンプルを処理するドライラボになったと考えられます。



Yan: 翌日、ネモ船長は3人を食堂に案内します。ここは階段室です。



**(Mobilis in Mobili)**



Yan: ここにNのマークとそれを取り囲む “Mobilis in Mobili” というモットーがあります。

Nはたぶんナウティルスの N。もとちゃんによると、この N のマークは当時のパリでは珍しくなかったとのこと。なぜか、ナポレオンのNです。ナポレオンは自分の業績である建築物にNマークをつけていたとのこと。

Yan: 次に “Mobilis in Mobili”というラテン語のモットー。宮本武蔵の五輪書に「動中の動」という言葉がある。2つ目の質問。このモットーにはどのような意味があると思いますか？



[08:38] Mike: Movement in motion? No idea really...

[08:39] Dirlandaa: moving within an moving thing?

[08:39] Beragon: my motto as i live and learn is dig and be dug in return

[08:39] Chantal: ☺

[08:40] Dae: googling lol

[08:40] Dae: The motto of the Nautilus was Mobilis in mobili, which may be roughly translated from Latin as, "moving amidst mobility", "moving within the moving element", or "changing in the changes"

[08:40] Chantal: you sneak, Dae ☺

[08:40] Dirlandaa: from Wikipedia

[08:40] Dae: yup

[08:40] Chantal: :)))

[08:40] Beragon: very meta

[08:40] Dae: my son said if in doubt google

[08:40] Chantal: hehehhee

Yan: アロナクス教授は「動く海洋の中の動くノーチラス号」という意味と思ったと書いてありますが、「海底二万里」の中のアロナクス教授はけっこう的外れなところがあって、あるヴェルヌ研究家が、これはヴェルヌがある数学教師の格言を参照したことを発見しています。それは「嵐の海の固定された岩よりも嵐の海のなかの船の方が安全」という意味のもので、技術の素晴らしさを礼賛したもの。

[08:41] OliveTree: :)

[08:41] Tagline: I like that notion. It brings to mind the philosophy of Herodotus (ancient Greek)

[08:42] Dae: did Herodotus google too?

[08:42] Fumon: ヘロドトスですかー

[08:42] Tagline: only with his hands and probably his mind, lol

[08:42] Chantal: :))))

[08:42] Beragon: Herodotus was the google of his day. the first historian

Yan: ところが、このモットーは別の解釈も考えられます。ナウティルス号は亡命中の独立国家と考えられ、彼らは世界の抑圧された人々を支援していました。「海底二万里」が出版される7年前に「レ・ミゼラブル」が出版されていて、ヴェルヌはこの人気作品を意識せずにはおれなかったはず。

Yan: だから、私としてはこのモットーは「動く独立国家ナウティルスが動乱の世界を変える」という意味があったと考えたい。これって、日本の皆さんなら分かりますね。あのマンガと同じ。

[08:44] Fumon: あいあい。かわぐちかいじ の 沈黙の艦隊

[08:44] Beragon: das boot

[08:44] Tagline: there is a dialectic element to his thinking

[08:44] Beragon: I agree tagline

[08:45] Tagline: Octagonal china



[08:46] Beragon: hmmm there's probably a packing problem in math for octagonal china :)

[08:46] Arianne: The motto is free boat not belong any countries, he said it is similar to the submarine Yamato in a comic of "Silent Service from the sea".

[08:46] Youri: some people are out of range for typing

[08:47] Tagline: Hexagonal china could have been packed without wasted space between stacks

Yan: 階段を降りると、次は士官食堂、図書館、そして有名なサロン。

(Salon)

Yan: 我々(私ともちゃさん)はこのサロンに飾った絵画の 70% は正しいと思っている。

Yan: それから有名なオルガン。3つ目の質問、ネモ船長はこのオルガンで誰の曲を演奏していたか？

[08:47] Dirlandaa: Nightwish performs Nemo

[08:47] Tagline: Nemo had exquisite taste in art

[08:47] Youri: nightwish is a Dutch music band, think he doesn't mean that ;)

[08:47] Fumon: Water Music by Händel lol

[08:48] Dirlandaa: Youri, I was joking, and nightwish is a Finnish band

[08:48] Beragon: L) fumon

[08:48] Beragon: °\_°

[08:48] Dirlandaa: their singer may be Dutch

[08:49] Youri: oh wait, yeah you are right. Nightwish is from Finland indeed. Mistaken with another group

[08:49] Dirlandaa: °\_°

[08:49] Beragon: not to be confused with night rider ;)

[08:49] Tagline: Der Fliegende Hollander by Wagner might work

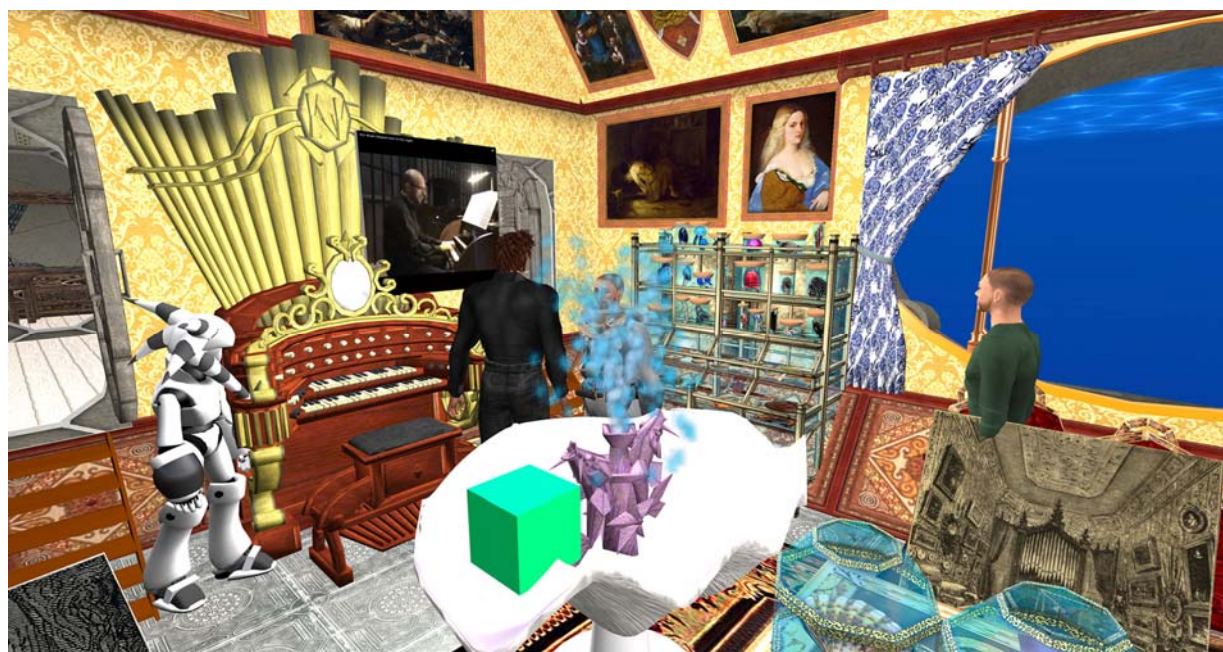
[08:49] Fumon:ahaha

[08:50] Fumon: ワーグナー の さまよえる オランダ人と おっしゃいましたwww

Yan: いろんな映画では、ネモ船長はバッハのトッカータとフーガを演奏していますが、原作ではウェーバー、ロッシーニ、モーツァルト、ベートーベン、ハイドン、ワーグナー、グノーらの楽譜がありましたが、バッハのはありませんでした。

Yan: 我々が選んだ曲はモーツァルトのレクイエムです。

<https://www.youtube.com/watch?v=7kam3kokvXg>



[08:50] Yan: Can you see YouTube movie?

[08:50] Tagline: just such a sorrowful piece

[08:50] Beragon: /me sings "motoring..."

[08:50] Beragon: ;)

[08:50] Tagline: The Flying Dutchman was the translation of that Opera

[08:50] Youri: yeah, seeing it now



**(Guest room)**

Yan: 次はアロナクス教授のためのゲストルーム。アロナクスは質素なネモ船長の部屋と比較して、「優雅な寝室」と評しています。



Yan: この部屋はもともと、誰の部屋だったか？

[08:51] Chantal: Claustrophobia on a higher level in this submarine

[08:52] Tagline: love this desk and its seafaring decks

[08:52] Beragon: I'm too tall for the door I think

Yan: 私はネモ船長が妻子のための部屋として設計していたと思いましたが、もとちゃんは、ネモ船長がナウティルス号の建造を開始したのは妻子を失ってからだということを発見しています。そういや、ネモも妻子が活着ている頃には妻子を連れて海に逃れることなど考えなかったかもしれません。

[08:52] Chantal: ok

[08:53] Tagline: I was thinking he was left alone in the world in a sense

**(Captain's room)**

Yan: 次はネモ船長の部屋。我々はこの部屋に飾ってある英雄たちの肖像画 90 % 正しいと思っています。次にネモ船長の机の上の写真に注目してください。



Yan: 前にネモ船長はインドの王子だと言いましたが、ヴェルヌはもともとポーランドの王子と設定したところ、出版者が本の販売への影響を考えて、インド人にしたとのこと。それはともかく、もっちゃさんはまさにインドの王族の妻子にぴったりの写真を見つけました。

[08:54] Dae: Yan how was the nautilus powered?

[08:54] Tagline: There is a picture of John Brown hanging by the neck

[08:54] Dae: I saw something about electricity

[08:55] Youri: nice British map on the desk

[08:56] Tagline: there was always sunlight on the British Empire back in those days

[08:56] Chantal: ☺

#### (Control room)

Yan: サロンに戻り、船側の階段を昇ったら発令所に着きます。原作には発令所のことは何も書かれていません。この扉の向こうは昇降式の操舵室。

Yan: 私はこの発令所に副長の部屋を置きました。緊急時にネモ船長と副長が 12 時間シフトを組む時はこの部屋のベッドを共有したと考えられます。そう考えれば、ネモ船長が何日もサロンに姿を見せない理由として船長室と発令所を結ぶ秘密の通路を考えなくても説明が付きます。

Yan: その先が階段室。正面に CONSEYU と NETT・ランドの部屋が見えます。階段を降りて、厨房、風呂室、船員室、そして最後に機関室。

#### (Engine Room)

Yan: もっちゃさんは、ソレノイド・エンジンがヴェルヌが考えたナウティラス号の機関に一番近いと教えてくれました。このパネルをタッチするとソレノイド・エンジンの YouTube が見れます。

<https://www.youtube.com/watch?v=2wfo2QqkXMU>





[08:57] Arianne: Radial Solenoid Engine is thought to be a power for Nautilus

[08:57] Arianne: <https://vimeo.com/101758029>

[08:57] Dae: Thanks Arianne

[08:58] Dirlandaa: the far left door

[08:59] Youri: may need to wait. rest is too far away

[08:59] Chantal: incredible Yan

[08:59] Chantal: Yan... please remember chat range

[09:00] Youri: hold on Yan, wait for a few still on the other side of the submarine

[09:00] Mike: Amazing!

[09:00] Youri: outside voice range

### (Conclusion)

Yan: ここが今日の見学の最後です。まだ原作の記述と多少違ってる箇所もありますが、アロナクス教授の記憶違いだといえる程度の違いです。そういう意味で、このナウティルス号はこれまでの試みと比べて、最も原作に忠実で、現実の潜水艦としても実現性のあるものと結論付けたいと思います。これは仮想空間を復元作業に使ったことと、もとちゃさんと Aley ばあさんの2人の協力があって初めて可能となったと思います。

Yan: 私の次の Science Circle セミナーで、もとちゃさんのもう一つの業績を案内したいと思います。また、Aley に対しては私は何もしてあげられることはありませんが、ただいつの日か彼女が SL に来てこのナウティルス号を見つける日が来ることを願っています。

Yan: どうも今日の見学会に参加いただき、ありがとうございました！

[09:01] Chantal: Applauds ☺

[09:01] Jes: great job Yan ☺

[09:01] Youri: applauds

[09:01] Arianne: 何人か迷子になっています

[09:01] Mike: A very impressive creation!



[09:01] Youri: your ship looks amazing, did some hard research to get this all so detailed!

[09:02] Jes: ☺

[09:02] Arianne: We are in the tale of a bot, Yan is announcing the closing remarks

[09:03] Fumon: by the way, Ley Tachikawa wears a cap of a Ichthyology (fish) scholar called " Sakana-kun ( fish guy ) " now:)

[09:03] Jes: Thank you for your work Yan

[09:03] Tagline: This was a fun and memorable experience! Thank you, Yan!

[09:04] Fumon: .•\*♥""•Applause•""♥\*•.

[09:04] Arianne: おつかれさまでした

[09:04] Dirlandaa: Thank you!

[09:04] Chantal: Thank you Yan, wonderful work again ☺

[09:04] Ley: ぱちぱちぱち(\*°ー°)ノ

[09:04] Mike: Thank you for the great tour!

[09:04] Yan: Thank you for your participation today!

[09:04] Jes: Love the build ☺

[09:04] Youri: arigatou Yan

[09:04] Dirlandaa: arigatoo

[09:04] Tagline: whispers: And it was cool that you were dressed for the part, Yan!

[09:04] Chantal: yes ☺

[09:04] Symeon: arigatou gozaimashita, Yan San

[09:04] Arianne: ♥\*♪° —————ДppLдμsëëëëë—————° ♪\*♥

[09:04] Symeon: Sumimasen I have to go

[09:05] Symeon: bye

[09:05] Yan: Symson, byebye

[09:05] Chantal: Is there a tp from your tp tower towards here, Yan?

[09:05] OliveTree: Thank you so much for the tour .. very impressive build :)

[09:05] Arianne:  
<http://arianne5.blogspot.jp/2017/03/vernes-nautilus-re-construction-science.html>

[09:05] OliveTree: /clap

[09:05] Chantal: Great you joined, Olivetree ☺

[09:06] Arianne: it might be your help Chantal

[09:06] Chantal: yes, Yan... is it there too? a landmark

[09:06] Youri: Nice post arianneJP

[09:06] Chantal: ok ☺

[09:06] Jes: I hope so ☺

[09:06] Fumon: Qusetion: Verne is a kinda of the Steam punk?

[09:06] Arianne: lol

[09:06] Chantal: :)))

[09:07] Dirlandaa: Fumon, I think that kinda yes

[09:07] Dirlandaa: ano

Yan: At that age, every inventors were sales man, and Jules Verne was good interpreter.  
So he is not steam punk. He lived at that age.

[09:07] Fumon: hmmm

[09:07] Fumon: yes

[09:07] Arianne: No he was like a Rocker with electrical instrument. lol

[09:10] Arianne: great job you done , cerebrate it , please accept my roses lol

[09:10] OliveTree: so sotty I gotta go .. have a meeting

[09:10] Jes: waves at those leaving ☺

[09:13] Chantal: I am sorry to leave early but I have to

[09:14] Fumon: cya , Nymf

[09:14] Yan: Byebye

[09:14] Chantal: Thanks everyone for joining and Yan for his great work and trip ☺

[09:14] Mike: me too... I enjoyed the tour very much, thank you!

[09:14] Yan: 1:15 am in Japan

[09:14] Yan: Time to sleep

[09:14] Youri: I'll be leaving as well, thank you very much for this tour Yan! Please keep up the good work! :)

[09:15] Yan: Thank you Youri^o^

[09:15] Dirlandaa: Thank you Yan and good night

[09:15] Youri: truly looks amazing!

[09:15] Yan: Ty Dirlandaa

[09:15] Youri: good night Yan

[09:16] Jes: waves all, see you around ☺

[09:16] Arianne: waves

[09:25] Tagline: Thank you again, Yan!

[09:26] Tagline: Goodbye.

[09:26] Arianne: bye Tagline

[09:26] Arianne: cya on circle